

民族の奥深さに驚く毎日です！

岐阜県の皆さん、こんにちは！日本では、まだまだ暑さが続いている頃でしょうか
こちらザンビアは、昼間は強い日差しが照り付ける、暑い乾季が始まりました。
さて第4回は、**ザンビアの「民族」**について紹介します。
日本と全く異なる民族。日本で暮らしていたら、知らなかった伝統文化の数々。
その多彩な魅力や奥深さの一端を感じていただけたら嬉しいです。



活動先の村での調理風景

民族を知ると、ザンビアはもっと面白い！

- ・73の民族が暮らす
- ・地域ごとに主要な民族は異なる(下の図参照)
- ・民族ごとに独自の文化を持つ
- ・各地で民族ごとの伝統的なお祭りが開催される
- ・独立以来、民族間で大きな争いのない平和な国

ザンビアでは、**複数の言語を話せるのが当たり前！**

多くの民族はそれぞれの言語を持っています。
ザンビアの多くの方は、3-5言語を話すことができ、
状況や話す相手によって使い分けています。
首都と任地で話される言語が異なるので、
私も、場所に応じて挨拶の言葉を使い分けるようにしています。



ルンダ族
ルヴェレ族

ロジ族

ザンベジ川の氾濫に
合わせた暮らしをする

ベンバ族

- ・最大民族
- ・農業が盛ん
- ・焼畑農業と輪作が特徴的

カオンデ族

トンガ族

- ・牧畜や農業が中心
- ・牛を大切にする
- ・豊作や雨乞いの儀式が多い(左の写真)
- ・私が住むモンゼの主要民族



トンガ族のお祭り

↑主要な民族の分布イメージ図

チェワ族

- ・マラウイやモザンビーク北部にかけて分布する
- ・首都で多く話される言語
- ・仮面結社ニャウの踊りが有名(下の写真)



チェワ族のお祭り



ロジ族の
伝統衣装を着た友人

チェワ族のお祭りにて
ザンビア東部で行われたチェワ族
のお祭りに同期と行ってきました！
チェワ族の中でも、国や地域によって
踊りや衣装に違いがあり、
その多彩さや迫力に驚き
ました。

日本にwitch doctorっているの？



TRADITIONAL DOCTORと書かれた垂れ幕(上)
と伝統医療に使う道具や材料の数々(下)

ある日、友達と昼食後におしゃべりをして
いた時のこと。

「日本にwitch doctorっているの？」
と聞かれ、驚きました。

何のことか分からず、後で調べてみると、
日本語では、「呪術医」と言うそうです。
ザンビアでは、病気になった際に二つの
選択肢(病院に行くか、呪術医にかかるか)
があると教えてくれました。

さらに、腕にある小さい頃の治療の跡も
見せてくれ、今も生活に深く根付いている
のだと実感しました。医療の考え方からも、
日本との違いを感じました。

今月の1枚



最後までお読みいただき、ありがとうございました。
次回は、ザンビアの地形を紹介します
来月号もどうぞお楽しみに！

